



人を想い、
地球を想う

第106期 年次報告書

2020年4月1日から2021年3月31日まで



三ツ星ベルト株式会社

証券コード: 5192

コロナ禍において、徹底した経費削減・原価低減活動に注力。 環境変化に強く、持続可能な社会の実現に貢献できる企業を目指します。

株主のみなさまには、平素格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

第106期の概況をお届けするにあたりまして、株主のみなさまのご懇情に心から厚くお礼申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により企業収益の大幅な低下や雇用環境の悪化が続きましたが、感染対策を行いながら徐々に経済活動を戻していくなか、業種格差はありますが、生産や個人消費に持ち直しの動きが見られました。海外経済については、いち早く景気回復した中国にけん引され、下期にかけてグローバルに需要の回復が見られました。

このような環境のもと、当社グループは感染防止対策に注力するとともに、従業員の身の安全と雇用維持ができるよう努める一方、売上高と利益の確保も最大限図れるよう、活動してまいりました。

今後の企業を取り巻く環境は、国内外で始まったワクチン接種と各国景気刺激策の効果が期待されております。また、感染力の強い新型コロナウイルス変異株による感染拡大が報告されており、まだまだ収束が見えない状況に加えて、米中摩擦をはじめとする地政学的リスク等もあり、経営環境は依然として予断を許さない状況が続いています。

当社グループでは、原材料コストの高騰やアジア諸国での人件費の増加、為替変動の影響に加え、新型コロナウイルスの感染に伴う景気悪化により収益の圧迫が懸念されますが、このような状況に対応するため、当社グループ全体で一段と経営の効率化とコスト削減に取り組むとともに、柔軟な生産体制の確立と販売体制の強化並びに強固な財務体質づくりを推進いたします。また、CO₂排出量の削減、自動車の電動化などの社会、産業界のニーズに対応できる「高機能、高精度、高品質な製品づくり」を目指すため、引き続き研究開発体制の強化・充実を図り、業績の確保に努めてまいります。

株主のみなさまには、今後とも一層のご指導とご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

2021年6月



代表取締役会長

垣内 一



代表取締役社長

池田 浩

連結業績概況

当連結会計年度の当社グループの業績は、売上高64,862百万円(前連結会計年度比8.7%減)、営業利益4,968百万円(前連結会計年度比31.9%減)、経常利益5,759百万円(前連結会計年度比24.8%減)、親会社株主に帰属する当期純利益は4,066百万円(前連結会計年度比25.6%減)となりました。

財政状態については、現金及び預金の増加等により流動資産が3,581百万円、投資有価証券の増加等により固定資産が3,328百万円とそれぞれ増加したことから、総資産は前連結会計年度末比6,909百万円増加の108,063百万円となりました。

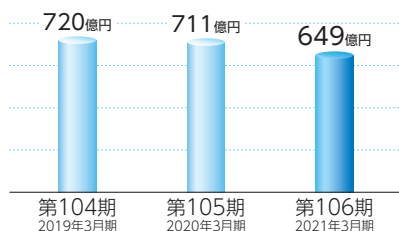
負債は、借入金の減少等により流動負債が168百万円減少したものの、繰延税金負債の増加等により固定負債が767百万円増加したことから、前連結会計年度末比598百万円増加の29,799百万円となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する当期純利益の計上等により利益剰余金が2,496百万円増加したほか、その他の包括利益累計額が3,816百万円増加した結果、前連結会計年度末比6,311百万円増加の78,264百万円となりました。

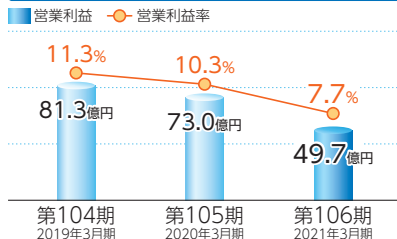
以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末の71.1%から72.4%に上昇しました。



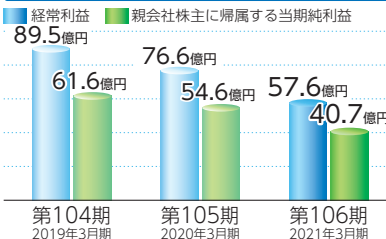
▶ 売上高



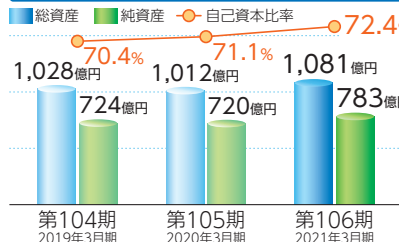
▶ 営業利益・営業利益率



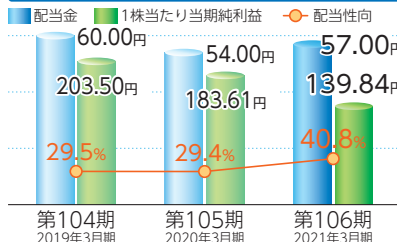
▶ 経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益



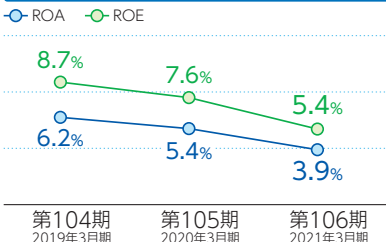
▶ 総資産・純資産・自己資本比率



▶ 配当金・1株当たり当期純利益・配当性向



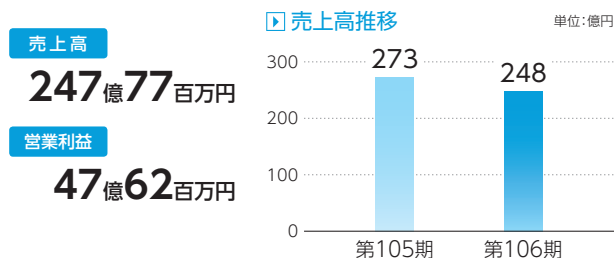
▶ ROA (総資産利益率)・ROE (自己資本利益率)



※当社は2018年10月1日付で、普通株式2株につき1株の割合で株式併合を行っており、当該株式併合後の基準で換算した数値を記載しております。
 ※第104期の1株当たり配当金には、創業100周年記念配当10円を含んでおります。

事業部門別状況

国内ベルト事業



自動車用ベルトは、組み込みライン用や純正補修向けの販売はユーザーの生産回復に伴って増加傾向にあるものの、期間前半の落ち込みが大きいことから、売上高が減少しました。

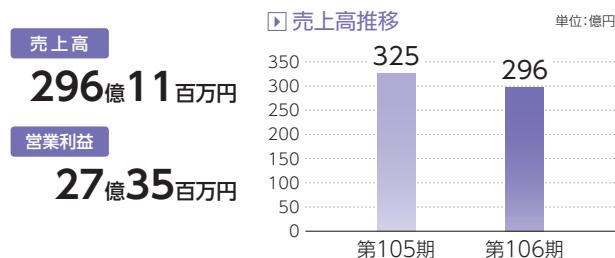
また、一般産業用ベルトや搬送ベルト、合成樹脂素材についても、期間を通じて国内企業の生産活動が低調であったことから、売上高が減少いたしました。

その結果、当事業の売上高は24,777百万円（前連結会計年度比9.1%減）、営業利益は4,762百万円（前連結会計年度比26.6%減）となりました。



国内ベルト製造の主力工場 綾部事業所・三ツ星ベルト技研

海外ベルト事業



海外ベルト事業においては、年度当初に各国が実施したロックダウンにより経済活動が停滞したことから、当事業全体の売上高は期間累計では減少しました。

しかしながら、第3四半期以降、自動車用ベルトは米国や中国において需要の回復がみられ、年度当初に比べ大幅に受注が増加しました。

また、一般産業用ベルトは、中国や東南アジアにおいて農業機械向けの需要が回復し通期では増加となりました。

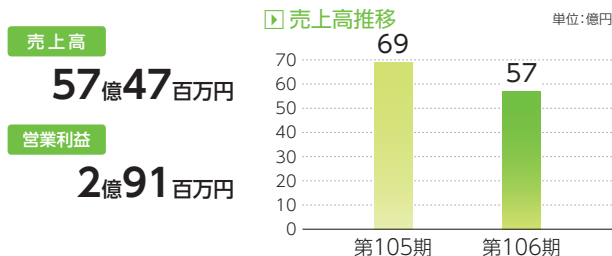
一方、OA機器用ベルトはオフィス向け機器の生産が減少した影響により売上高が減少しました。

その結果、当事業の売上高は29,611百万円（前連結会計年度比8.9%減）、営業利益は2,735百万円（前連結会計年度比20.6%減）となりました。



海外ベルト製造の中心的な役割を果たすSTARS TECHNOLOGIES INDUSTRIAL LIMITED(タイ)

建設資材事業



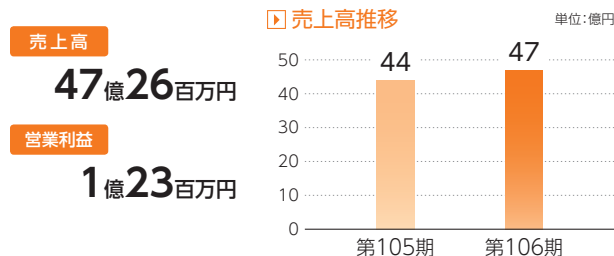
建築部門は屋上防水改修工事の発注や進捗が遅れたことに加え、土木部門では廃棄物処分場などの工事物件の減少や規模縮小の影響により売上高が減少しました。

その結果、当事業の売上高は5,747百万円（前連結会計年度比16.4%減）、営業利益は291百万円（前連結会計年度比11.7%増）となりました。



建設資材を製造している名古屋工場

その他



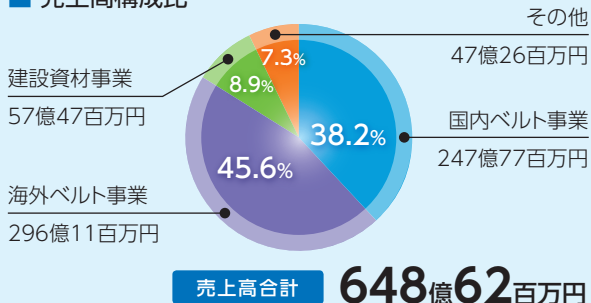
その他には、エンジニアリング ストラクチャルフォーム、金属ナノ粒子を応用した新製品、仕入商品等が含まれております。

その他の売上高は4,726百万円（前連結会計年度比7.0%増）、営業利益は123百万円（前連結会計年度比123.4%増）となりました。

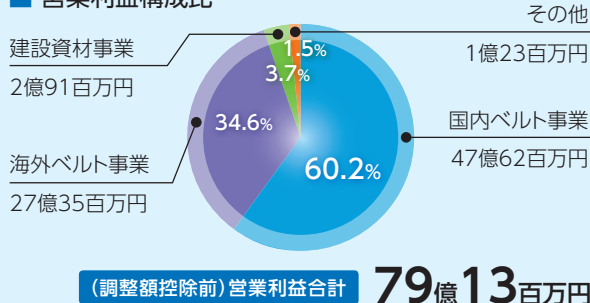


研究開発体制を強化・推進させる神戸事業所

売上高構成比



営業利益構成比



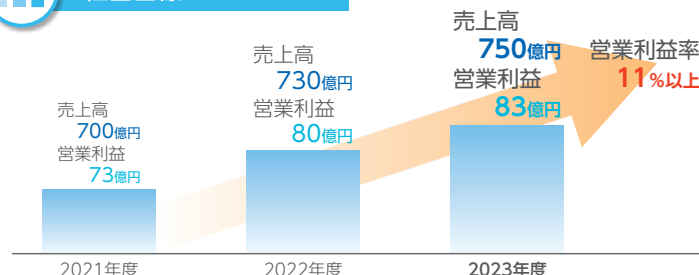
‘21中期経営計画（2021年度～2023年度）

当社グループは「人を想い、地球を想う」の基本理念のもと、持続可能な社会の実現を目指してSDGsに取り組み、さらに強みである技術力とコスト競争力を活かし、「品質を作り、品質を売る」をモットーに環境の変化にぶれない強い企業を目指します。

また、情報化時代に適応し、環境への負荷が少ない事業活動を積極的に推進することにより、自然災害などの影響を最小限に止められる経営のシステムを構築します。



経営目標



■利益還元に関する目標値

1株当たり配当金 **54円以上** (連結配当性向35%)
 3年間の平均連結総還元性向 **50%**



設備投資計画

設備投資総枠 **150億円**



販売体制の強化

■自動車産業用

- ・二輪車および多用途四輪車向け製品の拡販、関連システム製品の提案
- ・アフターマーケットの拡販



■一般産業用

- ・農業用機械向け新製品の開発
- ・産業用ロボットや射出成形機の電動化に対応する製品の開発



■搬送製品

- ・食品、物流業界向け新製品の開発
- ・樹脂ベルト、フリースパンベルトの拡販



■樹脂製品

- ・高機能な樹脂素材ならびに樹脂加工品の拡販
- ・既存製品のアップグレード、新製品の開発推進



■建設資材

- ・建築：金属屋根改修市場への拡販、環境に配慮した製品の開発
- ・土木：産業廃棄物処分場市場および農業土木・河川整備事業への拡販



■開発製品

- ・金属ナノ粒子、導体ペーストおよび高性能回路基板の用途展開
- ・車載関連や情報化関連市場に適する製品開発



その他施策

■生産体制の強化

国内外の最適生産体制を構築し、IoTやAIの活用も含めた革新的な生産工法を開発、コスト競争力・品質力を強化する。

■品質・環境の体制強化

社外フレーム減減と、ISO9001、IATF16949およびISO14001の認証維持活動を推進する。

■技術開発の強化

データの収集・解析ならびに情報活用能力を高め、技術力向上活動を推進する。

■事業場整備

事業継続の長期的視野に立ち、計画的に各事業所の建物・設備等の整備を行う。

■人材の確保と育成

人事制度を刷新し、優秀な人材の確保と、多様で柔軟な「働き方改革」の実現に取り組む。

■SDGs活動の推進

事業活動を通じて社会貢献できる企業づくりを推進する。CO₂排出量の削減目標値を達成する。

CSRを推進するために

■ CSR基本方針とSDGsへの取り組み

三ツ星ベルトグループのCSR活動は、「人を想い、地球を想う」の基本理念のもと、先進の発想と「高機能・高精度・高品質」を提供する高度な技術力の追求によって当社グループを取り巻くステークホルダー（株主・顧客・従業員・地域社会等）との共生を図り、継続して人と社会に貢献することで、快適で豊かな未来を目指してまいります。

●社会への貢献

優れた技術に基づいた安全で信頼性の高い製品を提供することで、関係する取引先と連携し社会から必要とされる製品の一端を担うことにより、世界の「ものづくり」に貢献します。

●地域社会との連携と協調

広く社会とのコミュニケーションを大切にし、事業活動を果たしながら、地域社会との連携と協調を図り、共生することで社会に貢献します。

●地球環境への貢献

環境への負荷が少ない製品づくりやグループで環境保全を推進することで、地球環境との共存を常に意識した企業づくりを目指します。

●人権の尊重

社会の人々と従業員の人権を尊重し、従業員一人ひとりが働きやすく、活躍でき、働きがいのある職場を提供できる企業を目指します。

●経営統治の継続的強化

法令の遵守、適法な事業活動を継続し、当社グループもステークホルダーも共に成長できる企業を目指します。



9 産業と技術革新の基盤をつくらう



12 つくる責任 つかう責任



11 住み続けられるまちづくりを



7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに



5 ジェンダー平等を実現しよう

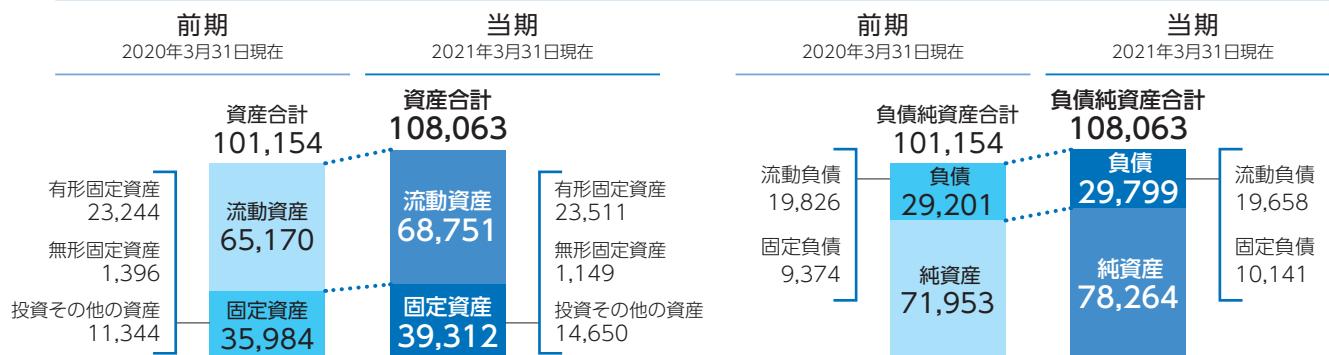


8 働きがいも経済成長も

連結財務諸表

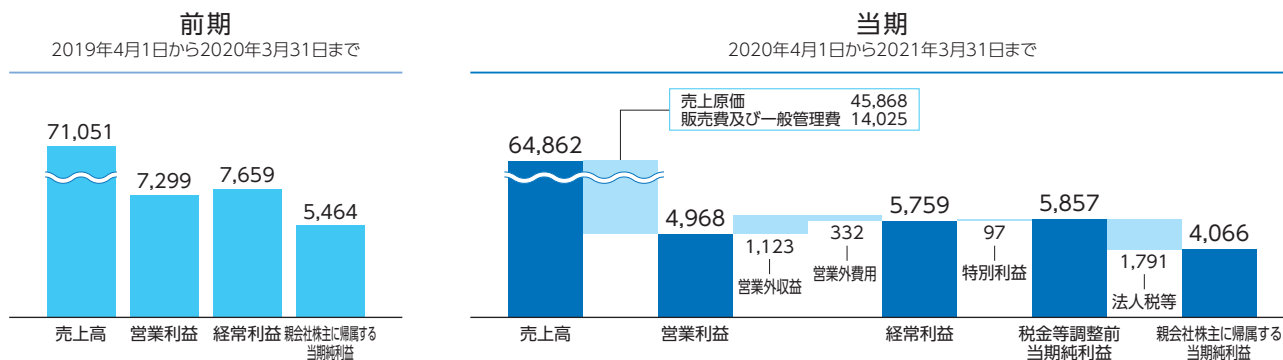
連結貸借対照表の概要

(単位:百万円)



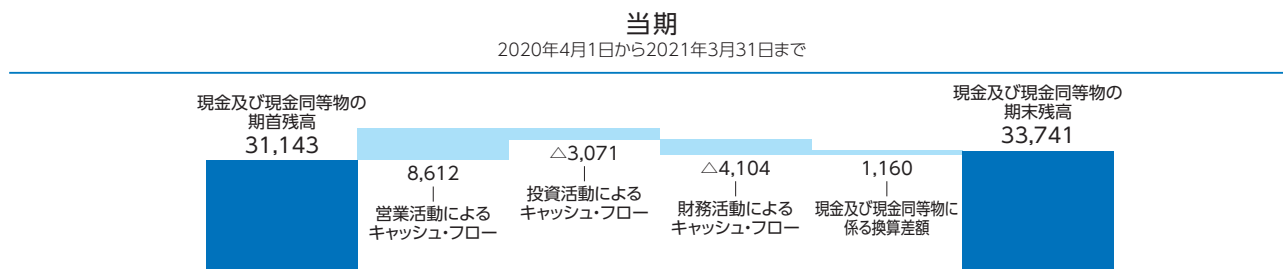
連結損益計算書の概要

(単位:百万円)



連結キャッシュ・フロー計算書の概要

(単位:百万円)



連結貸借対照表の要旨

(単位:百万円)

科目	前期 2020年3月31日現在	当期 2021年3月31日現在
資産の部		
流動資産	65,170	68,751
現金及び預金	31,360	33,771
受取手形及び売掛金	14,687	15,938
その他	19,122	19,041
固定資産	35,984	39,312
有形固定資産	23,244	23,511
無形固定資産	1,396	1,149
投資その他の資産	11,344	14,650
資産合計	101,154	108,063
負債の部		
流動負債	19,826	19,658
固定負債	9,374	10,141
負債合計	29,201	29,799
純資産の部		
株主資本	67,745	70,241
資本金	8,150	8,150
資本剰余金	2,111	2,111
利益剰余金	63,272	65,768
自己株式	△ 5,788	△ 5,788
その他の包括利益累計額	4,207	8,023
純資産合計	71,953	78,264
負債純資産合計	101,154	108,063

(注) 表示金額は、百万円未満を切り捨てております。

連結損益計算書の要旨

(単位:百万円)

科目	前期 2019年4月1日から 2020年3月31日まで	当期 2020年4月1日から 2021年3月31日まで
売上高	71,051	64,862
売上原価	49,206	45,868
販売費及び一般管理費	14,545	14,025
営業利益	7,299	4,968
営業外収益	883	1,123
営業外費用	523	332
経常利益	7,659	5,759
特別利益	154	97
税金等調整前当期純利益	7,814	5,857
法人税、住民税及び事業税	2,141	1,876
法人税等調整額	208	△ 85
当期純利益	5,464	4,066
親会社株主に帰属する当期純利益	5,464	4,066

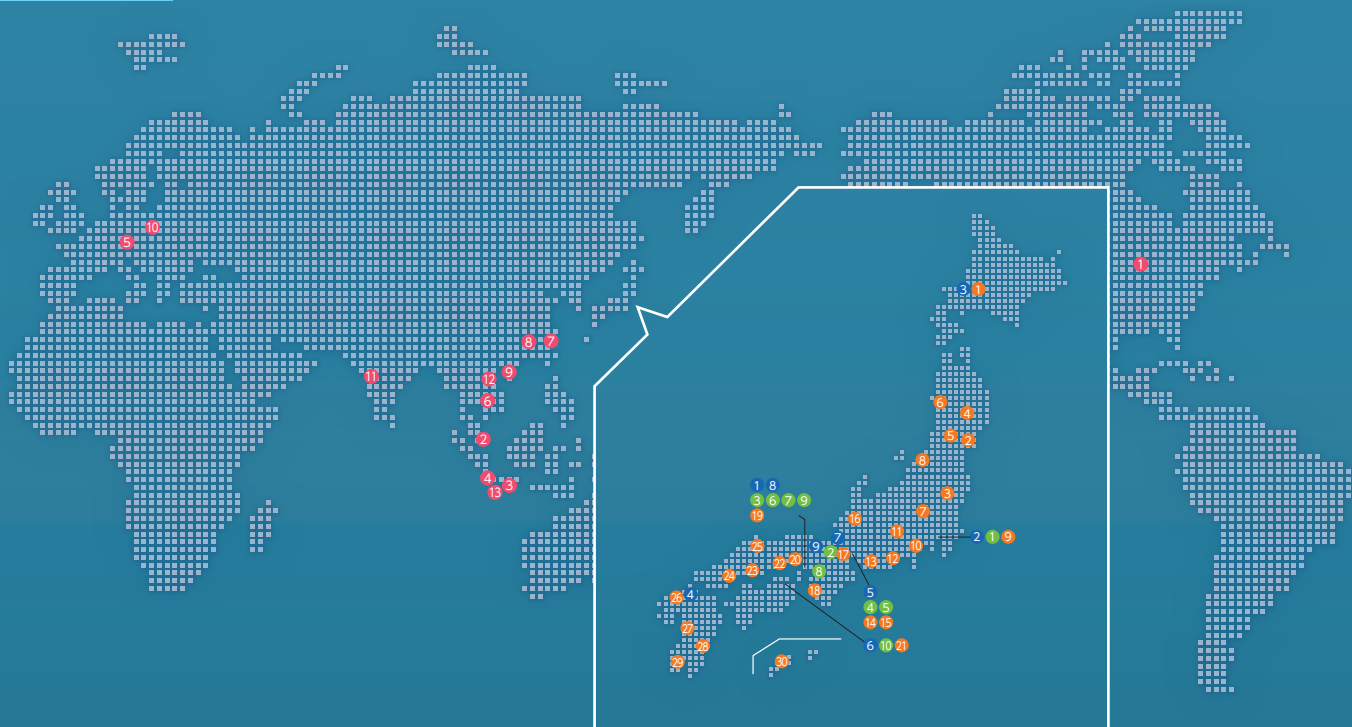
(注) 表示金額は、百万円未満を切り捨てております。

連結キャッシュ・フロー計算書の要旨

(単位:百万円)

科目	前期 2019年4月1日から 2020年3月31日まで	当期 2020年4月1日から 2021年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,914	8,612
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 349	△ 3,071
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 6,208	△ 4,104
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 864	1,160
現金及び現金同等物の増加額	493	2,597
現金及び現金同等物の期首残高	30,650	31,143
現金及び現金同等物の期末残高	31,143	33,741

(注) 表示金額は、百万円未満を切り捨てております。



国内の生産・販売拠点

三ツ星ベルト株式会社

- ① 神戸本社
- ② 東京本社
- ③ 札幌営業所
- ④ 福岡営業所
- ⑤ 名古屋工場
- ⑥ 四国工場
- ⑦ 滋賀工場
- ⑧ 神戸事業所
- ⑨ 綾部事業所

三ツ星ベルトグループ会社

- ① 三ツ星ベルト販賣(株)
- ② 三ツ星コード(株)
- ③ 三ツ星ベルト工機(株)
- ④ 三ツ星ベルトコンベヤ(株)
- ⑤ 三ツ星ベルト樹脂(株)
- ⑥ 三ツ星ベルト技研(株)
- ⑦ 三ツ星物流工産(株)
- ⑧ ネオ・ルーフィング(株)
- ⑨ エムエムコート(株)
- ⑩ エム・ビ・エル・総合サポート(株)

三ツ星ベルト販賣株式会社

- ① 札幌営業所
- ② 仙台営業所
- ③ 郡山営業所
- ④ 盛岡営業所
- ⑤ 山形営業所
- ⑥ 秋田営業所
- ⑦ 北関東営業所
- ⑧ 新潟営業所
- ⑨ 東京営業所
- ⑩ 神奈川営業所
- ⑪ 山梨営業所
- ⑫ 静岡営業所
- ⑬ 浜松営業所
- ⑭ 名古屋営業所
- ⑮ 小牧営業所
- ⑯ 金沢営業所
- ⑰ 栗東営業所
- ⑱ 和歌山営業所
- ⑲ 神戸営業所
- ⑳ 姫路営業所
- ㉑ 四国営業所
- ㉒ 岡山営業所
- ㉓ 福山営業所
- ㉔ 広島営業所
- ㉕ 松江営業所
- ㉖ 福岡営業所
- ㉗ 熊本営業所
- ㉘ 宮崎営業所
- ㉙ 鹿児島営業所
- ㉚ 沖縄営業所

海外の生産・販売拠点

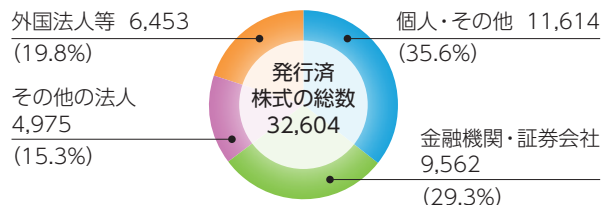
- ① MBL (USA) CORPORATION
- ② MITSUBOSHI OVERSEAS HEADQUARTERS PRIVATE LIMITED
- ③ PT. SEIWA INDONESIA
- ④ PT. MITSUBOSHI BELTING INDONESIA
- ⑤ Mitsuboshi Belting Europe GmbH
- ⑥ STARS TECHNOLOGIES INDUSTRIAL LIMITED
- ⑦ 上海共星機帶國際貿易有限公司
- ⑧ 蘇州三之星機帶科技有限公司
- ⑨ MOI TECH HONG KONG LIMITED
- ⑩ MITSUBOSHI POLAND Sp. z o.o.
- ⑪ MITSUBOSHI BELTING-INDIA PRIVATE LIMITED
- ⑫ MITSUBOSHI BELTING VIETNAM CO., LTD.
- ⑬ PT. MITSUBOSHI BELTING SALES INDONESIA

株式の概況 (2021年3月31日現在)

1. 株式

発行可能株式総数	130,000,000株
発行済株式の総数	32,604,198株
株主数	4,571名

■ 所有者別状況(千株)



(注) 個人・その他には自己株式3,527千株が含まれています。

会社の概要 (2021年3月31日現在)

- 商号 Mitsuboshi Belting Ltd.
- 創業 1919年10月10日
- 設立 1932年10月10日
- 資本金 81億5,025万1,031円
- 従業員数 729名
- 営業目

- ベルト** 自動車用ベルト、一般産業用ベルト、OA機器用ベルト、搬送ベルト、その他ベルト
- 建設資材** 建築用防水シート、土木用遮水シート及び関連製品
- その他** エンジニアリングストラクチャルフォーム、その他

- 事業場**
- 神戸本社 神戸市長田区浜添通4丁目1番21号 ☎(078)671-5071代表
- 東京本社 東京都中央区日本橋2丁目3番4号 ☎(03)5202-2500代表
- 札幌営業所 札幌市豊平区豊平2条3丁目1番17号 ☎(011)841-9135代表
- 福岡営業所 福岡市博多区板付1丁目3番1号 ☎(092)441-4451代表
- 名古屋工場 愛知県小牧市大字西之島1818番地 ☎(0568)72-4121代表
- 四国工場 香川県さぬき市津田町津田2893番地 ☎(0879)42-3181代表
- 滋賀工場 滋賀県高島市マキノ町寺久保100番地2号 ☎(0740)27-0133代表
- 神戸事業所 神戸市長田区浜添通4丁目1番21号 ☎(078)671-5071代表
- 綾部事業所 京都府綾部市城山町7番1 ☎(0773)43-3051代表

2. 大株主 (上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社日本カストディ銀行	3,047	10.48
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	1,757	6.05
株式会社三菱UFJ銀行	1,170	4.02
星友持株会	966	3.32
STATE STREET BANK AND TRUST CLIENT OMNIBUS ACCOUNT OM02 505002	800	2.75
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE FIDELITY FUNDS	760	2.62
三井物産株式会社	750	2.58
三菱UFJ信託銀行株式会社	686	2.36
NIPPON ACTIVE VALUE FUND PLC	650	2.24
三ツ星ベルト社員持株会	635	2.19

(注) 1. 当社は自己株式3,527千株を保有しておりますが、上記の大株主からは除外しております。

2. 持株比率は自己株式数を控除して計算しております。

役員 (2021年6月29日現在)

代表取締役会長	垣内 一	上席常務執行役員	佐々木 孝
代表取締役社長 兼社長執行役員	池田 浩	上席常務執行役員	倉本 信二
取締役兼 専務執行役員	山口 良雄	上席常務執行役員	下村 徹
取締役兼 専務執行役員	中嶋 正仁	常務執行役員	石田 和利
取締役兼 常務執行役員	熊崎 敏美	常務執行役員	竹田 和浩
取締役兼 常務執行役員	又場 敬司	執行役員	高田 俊通
取締役	宮尾 龍蔵	執行役員	森田 直嗣
取締役	奥田 真弥	執行役員	永田 昭裕
監査役 (常勤)	増田 健吉	執行役員	西河 伸恭
監査役	奥島 吉雄	執行役員	出口 勲
監査役	辻 泰弘	執行役員	松井 優
監査役	田中 純		

(注) 1. 取締役宮尾龍蔵及び奥田真弥の両氏は、社外取締役です。

2. 監査役辻泰弘及び田中純の両氏は、社外監査役です。

会計監査人 EY新日本有限責任監査法人

株主メモ

- 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会 6月
- 単元株式数 100株
- 剰余金の配当の基準日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日
- 上場金融商品取引所 東京証券取引所
- 株主名簿管理人
特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社
- 同 連 絡 先 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
〒541-8502
大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
電話(通話料無料)0120-094-777
- 公 告 方 法 電子公告により行います。
公告掲載ホームページは、https://www.mitsuboshi.com/japan/denshi_koukoku/index.htmlに掲載しております。
なお、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

(ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行本支店でもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。



当社ホームページでも、最新のIR情報をご案内しております。

<https://www.mitsuboshi.com/>